

## 食品ロス削減に向けた取組状況について

### 1 目的

国内では、食品ロスが年間472万t発生しており(令和4年度推計)、区においても、年間約5,000tの食品ロスが発生していると推計され、取組の強化が求められている。

こうした食品ロスの実態などを踏まえ、区は令和6年3月に「食品ロス削減推進計画」を策定し、区民、事業者と連携・協力しながら、食品ロスの削減を推進していくこととしたところである。本計画に基づく施策として、令和6年度は次の取組を実施している。

### 2 実施内容

#### (1) フードシェアリングサービスの推進

令和6年4月に、フードシェアリングアプリ「TABETE」を展開している株式会社コークッキングと食品ロス削減に向けた連携協定を締結し、区報やウェブサイト、ライン等で区民に周知し、フードシェアリングサービスの利用を促した。

また、令和6年7月及び10月には、目黒区商店街連合会と連携しながら区内商店街への広報を集中的に実施するなど、事業者への普及啓発に努めた。消費者向けにはSNSによる情報発信、東急グループが運行する「SDGs トレイン美しい時代へ号」でのポスター掲出を行い、令和6年12月時点の食品ロス削減状況は下表のとおりとなった。

#### 【令和6年4月～11月累計】

|          |          |
|----------|----------|
| レスキュー数   | 31,403 件 |
| 購入者数     | 11,042 人 |
| 食品ロス削減量* | 15.7 t   |

\*レスキュー件数1食：500gで換算

#### (2) おいしく楽しく食品ロスを削減できる工夫の発信

食品ロス問題に取り組む区内の料理研究家と連携し、捨てられがちな食材を使い切ることをテーマとした食べきりレシピを、めぐろ区報偶数月の15日号にて連載し、令和6年11月のエコまつり・めぐろではレシピの人気投票やレシピカードの配布を行い、家庭で手軽に取り組める工夫を提案した。また、令和6年9月のめぐろ防災フェスタにて防災食ビスケットのリメイク料理を実践する料理教室を開催し、おいしく楽しく食品ロスを削減できることを体験してもらい、家庭での実践を促した。

以 上